

【刊夕】日二十月五

常磐新報

定価 一月五元 半年二十五元 一年五十元
 代金 郵費 送料 別記
 印刷 東京 印刷部
 電話 五三三三
 社 常磐新聞社

青年と老年

眞繼 雲山

私は佛書以外に道楽はないあれも讀みたい、これも讀みたいと思ふて集めた佛書が、貧弱な書庫に一ぱいになつた頃、あつらへたやうに往年の大震災で一冊残らず鳥有に歸した。讀みたいと思ふて集めはあるが一生かゝつて結局それが讀み切れなると知る時に一種の焦燥をさへ感じる。それが一冊も無くなつたときには惜しい氣もしたがサツパリもした。ところが持つて生れた持病といふは餘儀ないもので、それから足かけ八年間かゝつて又大かた元通り書架に詰め込んでゐたが、昭和五年一月廿三日、隣家からの類焼で又々一切皆空に還元した。それから彼れは一年有半になる、貧乏人が必要に迫られて買ふのであるから今のところ昔ほどに澤山はないが、それでも讀みたいと思ふ十分一も讀み切れぬのは、日々の仕事に追はれてゐる時間に餘裕が無いからである。讀書の一事すでに然り今更らな

がら爲すべきことの多くして與へられたる時間の乏しさに驚く。私はなぜ佛書を愛好するか。それは文字を通じて往昔の硯學高僧に接し得るからで、お顔こそ見えなないが、その精魂のこもつた御教誡を親しく仰ぐのである。それほどの佛書が、心ゆくまでに讀み得ないといふことは私としての大きな遺憾であるばかりでなく、書物の種類の別こそあれ、多くの中年人士の惱みであるであらう。私は名譽もいらす金もいらぬ、成らうことなら嗟嘆野のわたりの詫び住居にて、静寂な讀書三昧にひたり得る境地が欲しいと思ふが、今生にはどうも望まれさうにもない。左れば今更らながら親の送金を受けて讀書子專業であつた、下宿屋時代が追憶せらるゝ。そのくせその當時は遊ぶことばかり考へてろく／＼本は見なかつた私の只今のこの心境を傳へて「世の青年子弟よ、勉強

せよ」と訓へても、それには頭の禿げた體験の伴はぬ以上、馬の耳に念佛であらうが禿げて見ると、青年時代の如何に貴重であるか、よく分る。私たちの書生時代の燒芋代にも窮した。今の學生連中が麻雀やカフエーに浸つてゐるのは時代の變遷でもあらうが、それだから經濟困難に陥るのである。兎もあれ青年諸君は何とか早く代議士や大臣に成りたいものと椽大の志望を掲げてゐるゝことであらうが、試みに成功老年の心事を叩け。彼れ等彼れ等大臣や大將は却つてアベコベに、成らうことなら昔の青年時代に還元したいと思ふてゐるに相違ない。西園寺さんをして大勳位の元老と無冠の青年と二者その一を撰ばしめば答へは論ぜずして明らかである。若し大將が中將に成り下ることによりて一年若くなり、中將が大佐に下落することによりて二年若くなり得るといふ話なら今日の師團長や旅團長は勳章を投げ捨て、元の二等卒を志願するに相違ない。頭の禿げた大臣次官亦た恐らくは然らん。たゞそ

れが餘りにも出來ぬ相談であるゆゑ誰しも考へても見ないものである。情理として右の如くんば世の青年子弟よ、諸君は頭の禿げた成功者流を羨むに及ばぬ諸君の地位は元老の大臣が萬金を

積みつゝ、渴望してやまぬでたらう貴重なものだ、換言すれば諸君の地位は明らかで元老、大臣、大將以上であることを感謝して自重せられよ。

ボタン 見物 團體募集

- 一、須賀川ボタン園及び本宮蛇ノ鼻公園
- 一、會費一人參圓 (各自辨當持參の事)
- 一、使用車体 最新型セダン
- 一期 日 五月十三日より
- 五月廿五日迄毎日 (定員五人に満ちた場合は隨時出發)
- 一、申込所 平町一丁目 三九二タクシー

診療時間繰上

- 受付 午前七時より
 - 宅診 午前八時より
- ▼但し急患者は此限りに非ず

難波 醫院

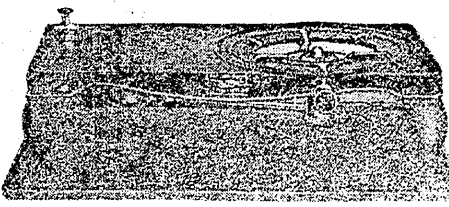
醫學博士 難波 睦
 電話五〇二番

内科一般

度量衡、計量器、吸入用酸素、酸素吸入器
 關 内藥局
 電話四〇番

瓦斯や電熱よ、經濟で便利な變性アルコールを燃料とする尖端的の特許 自家瓦斯發生器生る

- ▼本器の使命
- ▼國家的燃料の革命
- ▼家庭經濟の合理化
- ▼特價金八圓五拾錢



(しな差大と油石段値ルーコルア)

▼本器の特長

- 一、便利重寶ガス、電氣のやうに管やコードを要せず、土器鐵器の様に重ならず、石油厨爐の様に容積大ならず、持運び自由で體裁良好
- 二、經濟的「アルコール」を一日「ガス」化して燃える爲め燃焼物の容積を膨大し火力熱量は類なく強大でありますから燃料が少料で安價に炎炊き出來ます時間は瓦斯より早い。

◎飯一升五合炊くに要する各種燃料比較實驗表 (昭和六年四月釜屋商店調)

四季の平均 (アルミニウム製並二升釜使用)
 一升以上 一升二付 四十錢

用途 一般家庭用は勿論左記に利用下されば最も便利と思ひます。旅館、料理業、うどん屋、外一般用工業用

今回御便宜の爲にねん料アルコールのハカリ賣を初めました
 精々御利用を願ひます

釜屋商店
 平町五丁目 電話九番九九番

吉田眼科病院
 平町屋町、電話六八番

平町甲種合格

平町に於ける本年度本籍及び寄留壯丁の甲種合格者氏名左の如くである

- 川角金男 菅野淺雄 金成龜太郎 高野秀一郎 高木清一 圓谷定一 天下井武 長谷川惣太郎 赤津重美 坂田千平 柏原英介 阿部明 馬目與三郎 吉村榮助 高島忠治 木村忠雄 金成秋雅 根本弘 岩崎達雄 吉田與三郎 船山孝次 深谷亥吉 野口丈夫 菊池二郎 仲井勇 岡部基弘 立原道夫 富田雅雄 大島熊一 小林重孝 佐藤二郎 馬場守義 齋藤一 沼田秀夫 永山一 西潟元三 菜花茂 鈴木新右衛門 石川一郎 織田治郎 郡司久一 片山俊男 蓬田茂 柴田元亥 引地嘉一 佐藤亥之吉 黒瀬保美喜 大竹徳義 吉田政美 馬場金一郎 山田均 松本茂雄 和田國雄 吉田榮助 高橋正 大宮彦惣 藤井正信

豊間の漁港大改修

いよ／＼決行

石城郡豊間村では同漁港大改修を計畫し一方縣補助港とすべく運動を繼續中だつたが今回二十三萬圓を以て工事を起すことに決定し本年度工事費三萬圓で低利資金一萬五千圓の融通も決定

蘭資に影響

石城郡の春蘭掃立は例年縣下においての一番がけたが

石城郡下の團體積立

全縣下の三割を占む

金額六十七萬五千六百圓 他都市の十數倍

石城郡下の大小各團體積立金は十日現在で團體數二百七十、人員一萬五千九百九十名、金額六十七萬五千六百六十七圓で全縣下の約三割を占め他都市に比し四倍乃至十數倍に相當してゐる

春蘭開始打

役員を改選

植田町蘭市場では十日午後一時から新役員會を開き役

自動車展の道路決定

十四日午後三時に到着

既報フオーダの自動車キラブンの平町内行進の道順はさの如くで日時は十四日午後三時到着約二時間を要する見込みである

今日の話

年中行事の蠅取りデーはいつも七月下旬ごろに行はれるがその頃は既に蠅が成長した後とて完全な撲滅は期せられない眞の蠅取りデーは五月上旬の未だ卵の中に全滅を計る可きまだ卵の中の方が退治も容易である、蠅は臭氣のある不潔はじめ／＼した場所に卵をうみつつけ、幼虫となるのであるからさうふ處はたとへば溝や芥箱等に糞をまいて卵を幼虫を殺してしまふのがよい、薬はさまざまあるがクレシンやデシンといつて薬局にもとめたものが最もその効果をもちつて居る、なほ蚊も又かういふ方法で幼虫のうち俗にいふボウフラの時分駆除すれば容易に蚊をのぞく事が出来るものである蚊も蠅におとらず病菌の媒介をするものであるから嫌はなくてはならない

平町人事

死亡

△村木町三四當時仙臺市東一番丁 難波トメ(四九) △仲町三 坂本和子(三)

滿鮮土産談

川崎小鳥

農會を復活

川部村で

石城郡川部村では村農會の廢止陳情を縣に提出したまゝ、四月一日縣下一齊に行はれた農會議員選舉を行はず其儘となつてゐたが新任助役園部茂氏は自身農學校出身の關係もあり農會復活を企圖し近く各區長及び舊農會議員を召集し郡農會の技術員を招いてその必要を力説せしめる事となつたが農會費は來年度より徴收の豫定である

春の洋服

今春の新柄が豊富に品揃ひ致しました。

- 新柄 背廣……14圓50銭ヨリ
- 黒セル背廣……7圓50銭ヨリ
- レインコート……8圓00銭ヨリ
- パーバ……5圓50銭ヨリ
- 合 トンビ……7圓50銭ヨリ

なかや洋服店 平電 203

共通すれば、そこに一種の義理人情が湧いて來て、結束が強固である、不買同盟とか、不賣同盟とかいふ事は支那人でなければ出来な事である。

◇今度の國民會議等でも如何に夫れが蔣介石のお手盛りであるとはいへ、不平等條約破棄に一名の反對意見がなく、滿場一致萬歳の觀呼聲裡に、是れを議決して去るの如きは、彼等が利害を共にする時、如何にその結束の固きかを、如實に示すものである。

◇かと思ひば、又一方には廣東を中心として反蔣運動が漸次根強くなつて行く……、これは要するに、蔣介石一派とは、利害が均分しないからである、斯うして支那は、一方が起きると一方が倒れ、年百年中、押し合へし合つて居る。それに列國の援助が一種の平和的壓力となつて、始終動搖して居るために、支那は、三角に歪んだり、四角に曲つたりする。

◇若し列國が申合せて、支那から完全に手を引けば支那の黨争や、各自の利害關係は、案外早く整理され、世は太平になるのであるが、中々そうはゆかない今迄莫大な資本を注ぎ込んだ國もある、長い間かゝつて商業上の地盤を固めた國もある、しんきに企業を起さうと思つて、骨を折つて居る國もある、新思想を吹き込んで、自國と同様の國體に更へさせやうと思ふ國がある、さういふ勢力が、四方八方から押し寄せて來るのだから、いつになつて治るかしのれない、茲に支那の樞みがあり、隣國日本に苦勞の種をまくのである。

ルンパンの足許に 落ちて居た卅圓也

早速平署に届出づ

十一日午前十一時頃石城郡川前村磐越東線板谷信號所附近を通行中の群馬縣甘樂郡岡田町生れ藤田元治(三〇)と云ふ失業者が線路附近に札入の落ちて居るのを發見開いて見ると三十圓也が有つたのを感心にも其筋へ届出たので百方照會した處落主は耶摩郡猪苗代町の遠藤米藏と判明落主は元治に一割を與へた

大乗氣

三株線の改修

勿來、川部、田人より東白川に至る縣道三株線の改修工事は關係部落より努力八百名を寄附五月一日より着手したが永年の熱望達成だけにその努力は涙ぐましいばかりで着工後幾ばくもない今日豫定以上の進捗を見てゐる尙今後工事の模様により更に人夫を寄附すべく協議中で大乗氣となつてゐる

鹹られる者も 鹹る者も涙

磐炭組合廢止

石城郡内郷村磐城炭坑では十日五十嵐政吉氏外十二名の組長を礦業所に招致組長制度の時代錯誤であるの一面經費の節減をはかる目的のもとに今月かぎりで解

るもの身に成つて貰ひ良く諒解を求めたところ心よく諒解して呉れたのでいさゝかながら記念品を贈つた次第である

川部助役決定

石城郡川部村書記團部茂氏は今回同村助役に昇任したのでその後任として田子右京氏を採用した

兒童の健康に障害を 及ぼすカイ虫の検査

平町各小學校で近く着手

農村の國民病とも云ふべきカイ虫については從來餘り問題視されてゐなかつたが之が兒童の健康に及ぼす障害は相當甚大なもので幼兒のひきつけを始め腹痛、胃腸障害よりひいて營養不良の因となると共に學業成績を低下させるなど兒童衛生上考慮を要する問題である爲め平町各小學校にては近くこれが検査に着手すると

若雲月來る

前人氣よし

東都浪界に於て定評ある美音代表天中軒若雲月は十六七の兩日聚樂館に華々しく開演する筈であるが若雲月は今から十二年前にも當地に來演し満場立錐の餘地なき人氣にて頗る好評を博した事あり今回は當時の厚遇に對する御禮を兼ね一層練磨した藝道に依つて聴衆の

學事統計協議

野球リーグ戦開始

十七、廿四の兩日磐中校庭に種合格は左記十一名である
田久貞光、林長一、藁谷松平、鈴木正、鈴木松雄、鈴木良平、高田六郎、小野武、小野富藏、下藤七五三吉、松崎銀藏

縣教育の 總集會を

居酒屋で二三合程引

縣下小學校長會議は昨十一日より三日間小名濱に於て開催の豫定であつたが全國高等女學校校長會議と同日のため延期となり來月四、五兩日に變更となつた尙縣教育總集會は六、七、八日平町に開催する

縣教育の 總集會を

居酒屋で二三合程引

縣下小學校長會議は昨十一日より三日間小名濱に於て開催の豫定であつたが全國高等女學校校長會議と同日のため延期となり來月四、五兩日に變更となつた尙縣教育總集會は六、七、八日平町に開催する

震災 左腕を失つた 薄幸な轢死男

昨報石城郡内郷村小島地内國道で同字の木質宿田村方面に止宿してゐた阿部多吉(五)を轢殺し行衛をくりました自

動車について引續き平署で嚴探中だが、多吉が轢殺された前後の様を探聞するに同人は十日午後九時頃木質宿で二十三夜祭と稱し

通行人の居ないのを幸ひそのまゝ何方にか逃走したものであるなほ同人は相馬郡真野村字横手生れ十年程以前に北海道河西郡河西村大字上河西に移住したと思ふ仕事がないので大正十二年の春東京に出稼ぎに行き九月一日のあの關東大地震に遭つて本所で漬家の

奇妙に良くくハリクスリ
不思議膏
神経痛、かたのこり
うらみ、くちき、リ
ウマチス、齒痛
ハツテ御覽なさい
驚くばかり特効あり
特約店
小野屋藥店
平町四丁目
電話一四四

今晚は北東の風
小雨模様明日は
北東の風午後北
西の風に變り天
氣次第によくな

病氣と診断(一)醫學博
士佐藤亨
正午 時報
後〇、〇五 連續講談「住
吉町の仇討」第三席桃川
若燕

後六、三〇 英語講座「初
等科」(十三)岡倉山三郎
後七、〇〇 全國ニュース
(官廳ニュースを含む)河
北新報社ニュース氣象
通報告知事項番組預告
後七、二五 趣味講座「力
士修業」元大刀光壽 鳴
戸政治
後七、五〇 角力觸れ太鼓
大角力呼出連中
後八、〇〇 俚語 淺野己
代吉其他
後八、三〇 哥譯一、住吉
二、多摩川三、夜の雨唄
哥譯芝千代 三味線 哥
澤芝代
後八、五〇 ラデオトラマ
「喜劇能法師」市川荒次郎
外
後九、四〇 時報全國ニ
ュース氣象通報番組預告
告知事項

今晚の部
後六、〇〇 童謡と唱歌
獨唱米澤市西部小學校兒
童伴奏小幡千代子
後六、三〇 英語講座「中
等科」第三講の一 ケイ
グロス 溝口歌子贊助出講
後七、〇〇 全國ニュース
(官廳ニュースを含む)河
北新報社ニュース氣象
通報告知事項 番組預告
後七、二五 趣味講座「大
輪朝顔の作り方」其の一
柳橋幸治
後八、〇〇 ラデオトラマ
「生活面轉換劇團ニッポ
ル」

明日の部
後八、三〇 落語「鎌倉幕
府穴さかし」吉野家花山
後九、〇〇 浪花節「武士
氣質」早川辰燕
後九、四〇 時報 全國ニ
ュース氣象通報 番組預告
告知事項

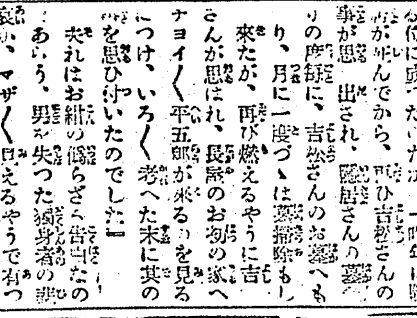
後六、三〇 英語講座「初
等科」(十三)岡倉山三郎
後七、〇〇 全國ニュース
(官廳ニュースを含む)河
北新報社ニュース氣象
通報告知事項番組預告
後七、二五 趣味講座「力
士修業」元大刀光壽 鳴
戸政治
後七、五〇 角力觸れ太鼓
大角力呼出連中
後八、〇〇 俚語 淺野己
代吉其他
後八、三〇 哥譯一、住吉
二、多摩川三、夜の雨唄
哥澤芝千代 三味線 哥
澤芝代
後八、五〇 ラデオトラマ
「喜劇能法師」市川荒次郎
外
後九、四〇 時報全國ニ
ュース氣象通報番組預告
告知事項

下敷となり左腕を失
ひその後四五年前石城地方
に流れ込み一錢二錢と人の
恵みを受けてゐた薄幸な身
の上にあつたもので郷里に
も北海道にも身寄りは一
もないので十一日死体を内
郷村に引渡し假埋葬に附し



女捕物 おぼえ

東京 橋場捕刺 (米田安藏) (其一七)
おぼえの十手 (其一七)
おぼえの十手は、おぼえの御後手...



おぼえの十手は、おぼえの御後手...
おぼえの十手は、おぼえの御後手...

磐城土産 鯉節と 塩から 配達敏速
魚問屋
最優最 志平賀 目丁四
最平賀 目丁四
大代理 盛電
日理 盛電
本店 盛電
命生 榮三

耳鼻咽喉科専門
氣管食道科
大和田醫院
平南町(舊診療所向)電話一七〇番

おぼえの十手は、おぼえの御後手...
おぼえの十手は、おぼえの御後手...

おぼえの十手は、おぼえの御後手...
おぼえの十手は、おぼえの御後手...

おぼえの十手は、おぼえの御後手...
おぼえの十手は、おぼえの御後手...

外科 専門 X 科線光
上田外科醫院
平町南町
電話一二九番

お醤油は ヤマフル
醬油味噌 たひら正宗 鯉節 食料品
鹽屋 山崎合名會社
福島縣平町(營業部)電話一〇番
(醸造工場)電話二七番

看護婦急派 の求めに應じます
平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

印刷物御用の命は總て
常警日印刷株式會社
電話三六〇番

行樂の春!!
野にも 山にも
カメラのシーズン
いつも變らぬ此の人氣
いづみやの富士カメラ
優勝旗爭奪戰開始さる
第五回 懸賞寫真募集
(切五月二十日 發表五月二十五日)
應募資格
獎品及び規定は弊店ウインドーに掲載してあります
優勝旗は今より續けて三回二等入選者に賞品と共に差上ります
優勝旗第一回の覇者は
誰でせう
平驛前(電話呼六二〇番)
いづみや玩具店

貸切は...
セダン揃ひで!
貸切専門の!
昭和タクシーへ
電話三四三
セメント
壁用材料
コイルタール
ペンキ塗料
板ガラス
磐城セメント株式會社
代理店 西村屋藥舖
平町二丁目電三